

5 年 11月 1日

派遣成果報告書

有田市議会議長 様

議員氏名 一ノ瀬 敦子

有田市議会の議員派遣に関する要綱第5条の規定により、下記のとおり報告します。

記

研修名	第2回 市町村議会議員特別セミナー
研修期間	5年 10月 30日（月） ～ 5年 10月 31日（火）
研修場所	① 全国市町村国際文化研修所（大津） 2 市町村職員中央研修所（千葉） 3 地方議員研究会（ ） 4 その他（ ）
研修の成果	別紙のとおり

※ 「研修の成果」は研修内容や所感などを具体的に別葉に作成して添付してください。

※ 研修先から交付される「終了証」等を添付してください。

第2回 市町村議会議員特別セミナー 10月30日～31日

○常にさらなる進化をめざして～組織づくりとリーダーシップ～

自立型人材育成 … マズローの欲求が基本

人材育成の3つのポイント

- 1, 心理的安全性と環境（協力）
- 2, 支援
- 3, 経験サイクル

目的

やりがい・成長・幸せを感じる組織づくり

効果

人間関係の改善 ・ パフォーマンス向上 ・ 多様な価値観からのイノベーション
学び続ける、変わり続ける力のアップデートと心の成長に合わせた指導が大事である。

○今後の自治体のあり方や議員に求められる役割

コロナ期の体験を振り返り課題解決に向けるとき

- ・実務の改善…給付等実務の問題点を再検討
 - ・議会 BCP…条例整備と検討が必要
 - ・住民も参加できる討論の場を持つ…議案や要望に対する判断材料を幅広く獲得できる
- 「開かれた議会」は、住民に議会を知ってもらう事・真摯な姿と仕事を見てもらう。

○地方自治行政の課題と将来について

令和6年度の地方財政の課題

- ・DX推進…地域課題の解決に資するデジタル実装の全国展開
- ・一般財源の総額…令和5年度の地方財政計画の水準を下回らない
- ・こども、子育て政策の強化…年末まで議論
- ・国土強靱化…インフラの老朽化対策

地方議会の位置づけや議員の職務の明確化また、住民の議会への参画のあり方について考える。

○食べチョクが考える持続可能な一次産業に向けて

中小規模農家や漁業また花木などを生業事業者約9000軒が登録。

市場規模や販路拡大により、販売促進のサポートを通じて持続可能な一次産業へ。

商品や梱包などのクレーム対応や個人販売未経験事業者への指導（アドバイス）し、事業展開を進めることができる。

食べチョコ側の手数料は、売り上げの20%。

自治体のふるさと納税にも対応しており、地域の長期的なファン獲得に繋がっていく。